

産業構造ビジョン概要 (全体版)

**平成22年6月
経済産業省**

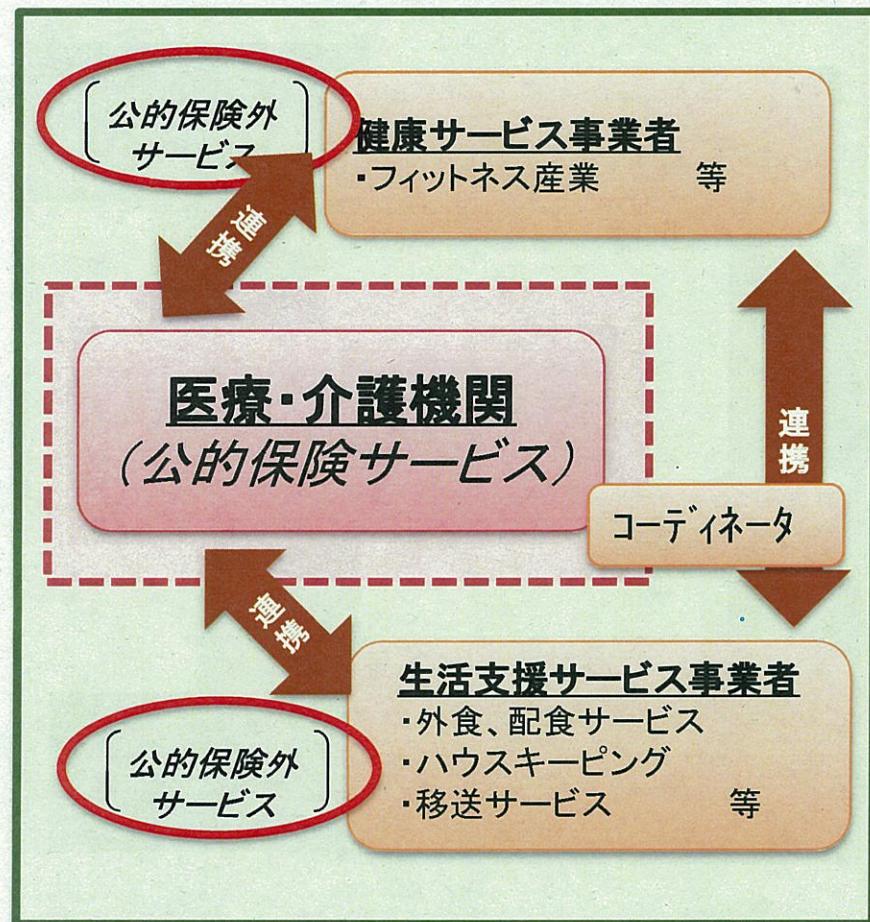
戦略産業分野(4):社会的課題の解決①医療・介護・高齢者生活支援関連産業

<現状の課題>

- ◆公的保険の財政制約
- ◆ニーズの多様化（健康・生活支援）
- ◆連携不足

<目指す方向>

- ◆公的保険外の健康関連産業の創出
- ◆ニーズに対応した多様なサービスの提供
- ◆医療機関と民間事業者の連携による総合サービス



<施策のポイント>

- ◆**コーディネーター機能の強化**
→コーディネートする主体の創出と、公正な報酬システムの確立
- ◆**医療機関との連携事業での、リスク範囲の確定**
→業務連携約款の整備、医行為のグレーゾーンの整理
- ◆**サービス事業者の品質保証制度の整備**
- ◆**柔軟で効率的な経営を可能に**
→看護・介護事業者に係る開業・人員配置・事務管理に関する基準の見直し

戦略産業分野(4):社会的課題の解決①医療・介護・高齢者生活支援関連産業

- 医薬品、医療機器、介護ロボット分野で世界市場を獲得

現状の課題

適法範囲が不明確→参入リスクが極めて高い

治験から市場化までに時間がかかる

<医療機器>

◆米国との差は約19ヶ月

<医薬品>

◆米国との差は約2.5年

具体的取組

- ◆臨床研究における、未承認医療機器の薬事法の適用範囲の明確化
- ◆医薬品、医療機器の薬事審査の迅速化
- ◆ハード(医薬品・機器)とサービス(施術方法等)の一体的開発
- ◆介護ロボット実用化に向けた安全・臨床評価手法の確立

戦略産業分野(4):社会的課題の解決 ①医療・介護・高齢者生活支援関連産業

○医療サービスの国際展開の促進 → 各国の高齢化に伴い、大きな成長市場

現状の課題

「医療ツーリズム」は、世界的に拡大傾向

- ◆米国：2007年の医療サービスの受入は、約23億ドル（2004年の約1.4倍）
- ◆ドイツ：2007年の医療サービスの渡航は、約15億ドル（2004年の約1.5倍）
- ◆日本：医療サービスの輸出入はほぼゼロ

他方、水準の高い日本の医療サービスに対する期待も大きい

- ◆心臓病の死亡率はOECD諸国中最も低い
- ◆結腸直腸ガンの5年以内の生存率はOECD諸国中最高
- ◆前立腺ガンの死亡率の低さも世界最高水準

具体的取組

- ◆国内外の医療機関のネットワーク化
医療サービスの内容や外国人患者の情報を共有化
- ◆外国人患者の斡旋機能の整備
医療言語に精通した通訳・翻訳事業者の育成など
- ◆医療滞在ビザの創設

等